人の暮らしと環境

人の暮らしは、空気・水・生物にどんな影響を与えているか

空気

人の暮らしの影響

燃料を燃やすと、二酸化炭素など
が出る（自動車・工場・発電所）。

↓

影響を減らす工夫

太陽光や風の力で発電する。
電気自動車などを使う。
電気やエネルギーをむだにしない。

水

人の暮らしの影響

台所やふろなどで使った水が、
そのまま流れると川や海がよごれる。

↓

影響を減らす工夫

下水処理場できれいにしてから
川や海に流す。
油や食べ残しを流さない。

生物（森林など）

人の暮らしの影響

森林を切ったり、土地を開発
したりすると、生物のすみかが減る。

↓

影響を減らす工夫

木を植えて森林を育てる。
自然を守る地域を決める。
生物のすみかをつくる。

人は、空気・水・生物と関わって生きている。環境への影響を減らす工夫が行われている。

例は代表的なもの。工夫には、国や地域が行うものと、一人一人ができるものがある。